

2022年度 愛知学泉短期大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
33505	インテリアエレメント Interior Element	村松尚子	✓	専門	1	選択	1.2後期

科目の概要

インテリアエレメントとはインテリア（室内）を構成する要素である。私たちの住まいをより美しく暮らしやすい生活の場にするためには的確なエレメントの選択が欠かせない。生活空間を豊かにするために必要なインテリアの基礎知識を習得することで自己の価値観を確立しながらライフスタイルを自らデザインできる能力と社会人基礎力を身に付ける。★設計事務所でのインテリアコーディネーターの経験をもとに、インテリアの基礎知識の理解を深め、自分の好みを表現しデザインできる能力を育む。

学修内容	到達目標
① 個々のライフスタイルに必要な要素は何かを学ぶ。 ② 知識を得ることが生活を豊かにすることを認識する。 ③ 自身の好みを分析し、他者に伝える方法を身に付ける。 ④ 多様な価値観を知り、理解をする。	① ライフスタイルに必要な要素を説明できる。 ② インテリアエレメントを的確に選定できる。 ③ 自身の好みを表現し、説明することができる。 ④ 他学生の作品、発表を客観的に評価することができる。

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素

学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例

前に踏み出す力	主体性	必要な知識・考え方について、教科書・文献などで調べたり、体験することで自己学修をすることができる。
	働きかけ力	わからないときに相談することができる。
	実行力	課題の作成にあたり、積極的に情報収集ができる。
考え抜く力	課題発見力	人間の行動や日常を観察し、課題を見極めることができる。
	計画力	期限内に作品を完成させることができる。
	創造力	他者の意見にとらわれることなく、物事を考えることができる。
チームで働く力	発信力	相手に伝える工夫をして発表できる。
	傾聴力	相手の話を素直に聞くことができる。
	柔軟性	
	状況把握力	
	規律性	無断欠席をせず、授業が円滑に進行するようルールを守ることができる。
	ストレスコントロール力	

テキスト及び参考文献

テキスト：なし。必要に応じて資料を配布する。
参考文献：授業内で適宜紹介していく。

他科目との関連、資格との関連

他科目との関連：インテリアエレメント
資格との関連：リビングスタイリスト等

学修上の助言	受講生とのルール
プレゼンボードを作成するための材料費が1,000円程度必要。 普段から室内を意識して観察をする。	課題を完成させ、提出すること。 やむを得ない理由がない限り欠席をしないこと。

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント							
学修成果	学期末試験	筆記（レポート含む）・実技・口頭試験	0	①								
				②								
				③								
				④								
	平常評価	小テスト		0	①							
					②							
					③							
					④							
		レポート		50	①	✓						課題①～⑧（5点×8） 完成度が低い、提出遅れは減点。 ・小課題を複数回出題する。テーマは都度指示をする。 予習、講義、グループ討議、復習をとおして順次完成させ、提出をする。 レポート①（10点） ・プレゼンテーションに関してレポートを提出する。
					②	✓						
					③	✓						
					④	✓						
		成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）		40	①	✓						・成果発表の事前準備ができ、円滑に発表ができる。（4点） ・人にわかりやすく伝える工夫ができる。（3点） ・人前で発表する姿勢を考えて発表ができる。（3点） ・作品が完成されている。（10点） ※14週目に未完成の場合は減点 ・自己の好みを客観的に分析した作品である。（10点） ・自己を表現する工夫ができる。（10点）
					②	✓						
					③	✓						
					④	✓						
学修行動	社会人基礎力（学修態度）	10	①	✓						（主体性）必要な知識・考え方について、教科書・文献などで調べたり、体験することで自己学修をすることができる。 （実行力）課題の作成にあたり、積極的に情報収集ができる。 （課題発見力）人間の行動や日常を観察し、課題を見極めることができる。 （創造力）他者の意見にとらわれることなく、物事を考えることができる。 （発信力）相手に伝える工夫をして発表できる。 （傾聴力）相手の話を素直に聞くことができる。 （規律性）無断欠席をせず、授業が円滑に進行するようルールを守ることができる。		
			②	✓								
			③	✓								
			④	✓								
総合評価割合			100									

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
<p>S：課題、レポートの完成度が高く、全て提出されている。作品、発表において独創性があり、表現に工夫がみられる。</p> <p>A：課題、レポートの完成度が高く、全て提出されている。作品、発表において、表現に工夫がみられる。</p>	<p>B：課題、レポートが全て提出されている。作品を完成させ、発表を終えることができる。</p> <p>C：課題がおおむね提出されている。作品を完成させ、発表できる状態にある。作品、レポートが提出されている。</p>

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	インテリアエレメント画像説明、関連資格の紹介、課題説明、流通の基礎を学ぶ。	講義、質疑応答でフィードバックする。	シラバスを理解できている。	予習：シラバス理解 復習：講義の内容についてノートにまとめる。	180	主体性 傾聴力 規律性
2	メジャーを用いて計測しながら物の大きさを認識する。 商品カタログの読み方を学ぶ。	講義、質疑応答でフィードバックする。 グループ討議 課題①	カタログから商品の大きさを検討することができる。	予習：インテリアカタログを集めて読む。 復習：講義の内容についてノートにまとめる。	180	主体性 実行力 傾聴力 規律性
3	家具 家具の種類、構造、構成材料を学ぶ	講義、質疑応答でフィードバックする。 グループ討議 課題①	家具の種類について説明することができる。 課題①提出	予習：家具の種類をリストアップする。復習：講義の内容についてノートにまとめる。 家具表を完成させる	180	主体性 実行力 傾聴力 規律性
4	色彩と照明 色彩の基礎を学ぶ 照明の分類と役割を学ぶ	講義、質疑応答でフィードバックする。 グループ討議 課題②	色彩と照明の関係性、照明器具の分類と役割について見識を持つことができる。 課題②提出	予習：照明を観察し気づいたことをまとめる。 復習：講義の内容についてノートにまとめる。	180	主体性 実行力 傾聴力 規律性
5	内装仕上げ材1 建築図面の見方と建具の種類、性能、機能を学ぶ	講義、質疑応答でフィードバックする。 グループ討議 課題③	建築図面の見方、建具の種類について見識を持つことができる。 課題③提出	予習：建具を観察し気づいたことをまとめる。 復習：講義の内容についてノートにまとめる。	180	主体性 実行力 課題発見力 傾聴力 規律性
6	内装仕上げ材2 床、壁、天井仕上げ材の種類、性能、機能を学ぶ	講義、質疑応答でフィードバックする。 グループ討議 課題④	床、壁、天井の仕上げ材の種類について見識を持つことができる。 課題④提出	予習：好きな部屋の写真を用意し、気づいたことをまとめる。 復習：講義の内容についてノートにまとめる。	180	主体性 実行力 課題発見力 傾聴力 規律性
7	ウインドウトリートメント(窓装飾) 種類、機能性、スタイルを学ぶ	講義、質疑応答でフィードバックする。 グループ討議 課題⑤	ウインドウトリートメントの種類、機能性、スタイルの見識を持つことができる。 課題⑤提出	予習：窓装飾を観察し、気づいたことをまとめる。 復習：講義の内容についてノートにまとめる。	180	主体性 実行力 課題発見力 傾聴力 規律性
8	住宅設備1(キッチン) キッチンの構成、スタイル、設備機器を学ぶ	講義、質疑応答でフィードバックする。 グループ討議 課題⑥	キッチンの構成について見識を持つことができる。 課題⑥提出	予習：キッチンを観察し、気づいたことをまとめる。 復習：講義の内容についてノートにまとめる。	180	主体性 実行力 課題発見力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	住宅設備2 キッチン以外の住宅設備機器の種類と性能、機能を学ぶ	講義、質疑応答でフィードバックする。 グループ討議 課題⑦	キッチン以外の住宅設備機器の種類について見識を持つことができる。 課題⑦提出	予習：風呂、洗面台、トイレを観察し、気づいたことをまとめる。 復習：講義の内容についてノートにまとめる。	180	主体性 実行力 課題発見力 傾聴力 規律性
10	住生活アクセサリ、インテリアエレメントの組合せ(コーディネート)について学ぶ。 プレゼンボード作成実習の課題説明	講義、質疑応答でフィードバックする。 グループ討議 課題⑧	住生活アクセサリとインテリアエレメントの組合せについて見識を持つことができる 課題⑧提出	予習：インテリア空間の写真を集める 復習：講義の内容についてノートにまとめる。	180	主体性 実行力 課題発見力 傾聴力 規律性
11	プレゼンボード作成実習1 インテリア商材を使用したコラージュを作成する。 レポート①の説明	講義、質疑応答でフィードバックする。 実習、作業中助言	プレゼンボードの作成課題を理解し、作成計画をたてることができる。	予習：好きなインテリアエレメントの写真を集める。 復習：プレゼンボードの作成計画を見直し、必要があれば修正する。	180	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 傾聴力 規律性
12	プレゼンボード作成実習2 インテリア商材を使用したコラージュを作成する。	実習、作業中助言、質疑応答でフィードバックする。	前週までを踏まえ、アイデアを展開できる。	予習：作成計画の見直しをする 復習：プレゼンボードの作成計画を見直し、必要があれば修正する。	180	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 規律性
13	プレゼンボード作成実習3 インテリア商材を使用したコラージュを作成する。	実習、作業中助言、質疑応答でフィードバックする。	プレゼンボードに作品をまとめ、完成させることができる。	予習：作成計画の見直しをする 復習：未完了の課題、レポートを完成させる。	180	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 規律性
14	プレゼンテーション1 作品発表をする。 レポート①	作品発表、講評でフィードバックする。 レポート①	自分の作品を発表することで自己表現ができる。 他学生の発表と作品の鑑賞を通して自作の課題を発見できる。 作品、レポート①提出	予習：発表の準備をする。 復習：講義の内容についてノートにまとめる。	180	主体性 実行力 傾聴力 規律性
15	プレゼンテーション2 作品発表をする。 授業内容を振り返る。 レポート①	作品発表 講評、質疑応答でフィードバックする。 レポート①	自分の作品を発表することで自己表現ができる。 他学生の発表と作品の鑑賞を通して自作の課題を発見できる。	予習：発表の準備をする。 復習：全講義を振り返り自己の成長についてまとめる。	180	主体性 実行力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力